

様式 1

令和 7 年度学長戦略経費（研究プロジェクト）実績報告書（研究実績）

1 研究課題名

国語教育における ICT、主にデジタル教科書を活用した効果的な授業モデルの構築

2 研究代表者

旭川校・教授・大橋賢一

3 研究分担者・研究協力者

渥美伸彦 准教授（研究分担者）  
長谷川範彰 准教授（研究分担者）  
西内沙恵 講師（研究分担者）  
〔附属学校・高等学校教員〕  
福西晟歩 附属旭川小学校教諭（研究分担者）  
小玉光朗 附属旭川小学校教諭（研究分担者）  
永井悦美 附属旭川中学校教諭（研究分担者）  
鈴木 瞬 附属旭川中学校教諭（研究分担者）  
佐々木千紘 旭川藤星高等学校教諭（研究協力者）

4 令和 7 年度研究計画の達成度

- a 計画とおり達成した  
 b 概ね達成した  
 c あまり達成できなかった  
 d 全く達成できなかった

【c 又は d を選択した場合の理由や問題点】

5 学術的成果

【論文投稿】

- 渥美伸彦、自立した読み手を育てる読むことの学習指導研究-ワークショップ型授業と選択場面の導入による主体的な学びの実現-、解釈（解釈学会）、22-31 頁、2025 年・71 巻・2 号・741 集・査読有
- 福西晟歩・渥美伸彦、現代的課題の解決に寄与し、汎用性に富んだ読むことの学習指導研究-メディアと読書活動を融合させた学習指導の検討-、旭川国文（北海道教育大学旭川校国語国文学会）、横 1-横 10 頁、2025 年・38 号、査読無

【書籍出版】

【学会発表】

- 佐々木千紘・大橋賢一「高等学校『古典探究』における「水魚之交」を用いた語彙形成に関わる授業について」、北海道教育大学旭川校国語国文学会第40回研究発表大会(2025年11月1日)
- 長谷川範彰「古典分野においてデジタル媒体を活用することに関する調査に向けて」、北海道教育大学旭川校国語国文学会第245回月例会(2026年1月26日)

【その他】

- 西内：目白大学で日本語学習者にご協力いただく調査を実施した。

## 6 実践的成果

【教材】

- 福西晟歩、「大造じいさんとがん」(教育出版5年上)、2025年6月14日、データ配付、附属旭川小学校研究大会公開授業参観者(50)
- 小玉光朗、「一つの花」(教育出版4年上)2025年、6月14日、データ配付、附属旭川小学校研究大会公開授業参観者(50)
- 福西晟歩、「ひみつを調べて発表しよう」(教育出版5年下)2025年11月14日、参観者に用紙で配付、附属旭川小学校校内研究授業参観者(20)
- 小玉光朗、「自分の成長を振り返って」(教育出版4年下)2025年11月14日、参観者に用紙で配付、附属旭川小学校校内研究授業参観者(20)
- 福西晟歩、「きつねの窓」(教育出版6年下)2025年12月2日、データ配付、附属旭川小学校・礼文小学校遠隔合同授業参観者(10)

【評価方法】

【指導(授業)案】

- 福西晟歩「30秒CMで作品の魅力を紹介しよう」(教育出版5年上)、2025年6月14日、データ配付、附属旭川小学校研究大会公開授業参観者(50)
- 小玉光朗、「『問い』から学習計画を再構築し、『予想』をもとに深めた自分の読みにこだわりをもつ「読むこと」の学習～4年「一つの花」の実践～」(教育出版4年上)2025年、6月14日、データ配付、附属旭川小学校研究大会公開授業参観者(50)
- 福西晟歩「聞いたらきっと話したくなる!〇〇のひみつ」(教育出版5年下)2025年11月14日、参観者に用紙で配付、附属旭川小学校校内研究授業参観者(20)
- 小玉光朗、「思いよ届け!附属旭川小学校」(教育出版4年下)2025年11月14日、参観者に用紙で配付、附属旭川小学校校内研究授業参観者(20)
- 福西晟歩、「ファンタジーを読み、自分の考えをまとめよう」(教育出版6年下)2025年12月2日、データ配付、附属旭川小学校・礼文小学校遠隔合同

授業参観者 (10)

【教育方法】

【その他】

- 渥美伸彦、令和7年度旭川市小中学校教育研究大会国語部会小中合同研修、国語科学習指導の改善・充実-教育改革の動向や教育研究の成果と課題を踏まえて-、2025年10月7日、旭川市立忠和中学校、50名)
- 福西晟歩、附属旭川小学校・礼文小学校遠隔合同授業 (2025年12月2日、北海道教育大学附属旭川小学校、10名)
- 福西晟歩、EDU NETWORK PLAN ASAHIKAWA GROUP 実践発表、(2026年1月8日、旭川市立青雲小学校、30名)
- 小玉光朗、令和7年度 北海道教育大学附属旭川小学校 学級経営×授業づくりセミナー(2025年7月22日、北海道教育大学附属旭川小学校、30名)
- 小玉光朗、第54回 全日本中学校国語教育研究協議会 北海道大会 第80回 北海道国語教育研究大会 札幌大会(2025年10月9日、10日、札幌市立日新小学校、30名)
- 小玉光朗、第30回日本学校教育実践学会 第30回研究発表会 「学びを調整し続ける子どもを育てる物語学習の構築 -伴走者として子供の学びを支える授業を目指して-」(2025年12月6日、北海道教育大学旭川校、30名)

7 その他、研究実施状況

- 佐々木千紘・大橋賢一「高等学校『古典探究』における「水魚之交」を用いた語彙形成に関わる授業について」と題して、北海道教育大学旭川校国語国文学会第40回研究発表大会(2025年11月1日)で発表したことを、次号の『旭川国文』に掲載予定。
- 大橋は、来年度、全国漢文教育学会で開催予定されている、全国の中高等学校教諭を対象とした授業作り講習会において、本研究で得た成果を共有する予定。